

きりんぐみだより

～初夏号～



年長児担任 舞 友美

梅雨に入りジメジメした日が多くなってきました。また朝夕は涼しかったのに日中はどんどん暑くなるなど、気温差が大きい日があり、暑さから体調を崩しやすい時期です。夏本番を迎える7月。休息や水分補給を十分に行いながら夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。

★生活★

きりん組がスタートして3ヶ月が経ちました。いつもの日常が戻りつつあり、仮設園舎での生活にも慣れてきました。年長児では去年からの体育教室に引き続き、茶道教室、マーチング、8月からは英会話教室も始まります。たくさん「初めて」にわくわくし、学ぶことの楽しさを感じています。マーチング練習では「先生、練習しよ！」とやる気満々の子もいます。みんなで力を合わせる大切さ、その達成感と楽しさを感じてくれるよう取り組んでいきたいと思っています。また、夏が近づく空模様の観察にも興味を示してくれています。雨上がりには外に出て、夏の自然現象の発見や感動、不思議さを味わってみたいと思っています。

★食事★

5月に植えた夏野菜や芋の水やりを熱心に行っています。日に日に大きくなっていく姿を観察し、実がなるのを楽しみにしている子ども達です。苦手なピーマンやトマトも自分で育てた野菜は別格！まだ小さい実にも「かわいい」「早く食べたいね」と愛情を注いでくれています。年長児になり給食の量が増え、始めは苦戦していた子ども達も、今ではおかわりを出来るようになりました。食べるのが苦手な子も、量を調節しながら、食べる楽しさや、苦手な物でも完食できた喜びを感じられるようにしています。これからは食べ物の栄養素や体と食べ物のつながり、どんな役割があるのかを学んでいきたいと思っています。

★遊び★

天気の良い日、子ども達は元気に外で遊び、園庭の隅を大搜索！小さいダンゴ虫やバッタ、カマキリを追いかけています。先日は捕まえたダンゴ虫から赤ちゃんが誕生。そこから飼育物への関心が高まりました。図鑑で虫たちの食べ物、成長の変化などを調べています。数日間観察を行った後は「お家に帰そうね」と誘い、命の大切さについても伝えていきます。砂場遊びではスコップを使って大きな穴掘り作りが人気です。自ら靴を脱ぎ砂の感触を楽しむ姿は生き生きとしていて、気付けばみんな砂まみれで大笑い。子ども達のダイナミックさにはいつもパワーをもらいます。梅雨が明けると待ちに待ったプール遊びが始まります。水の危険性やプールでの約束事を一緒に考えながら、楽しく遊べるようにしていきたいと思っています。

～これまでの活動～

- ・月刊誌の絵本読み、シール貼り
- ・マーチング「雨のち晴レルヤ」
- ・ワーク「がくしゅうランド」
- ・月の製作…4月 チューリップとたんぽぽ
5月 フルーツかご、
6月 カエルの親子とアジサイ
- ・食育…野菜の苗植え、芋さし、玉ねぎ収穫
- ・茶道教室・体育教室(マット・とび箱)

～これからの活動～

- ・水遊び、プール
- ・夏祭りあそび
- ・ディキャンプ
- ・運動会の練習

